# クイックガイド

**C-tune II**

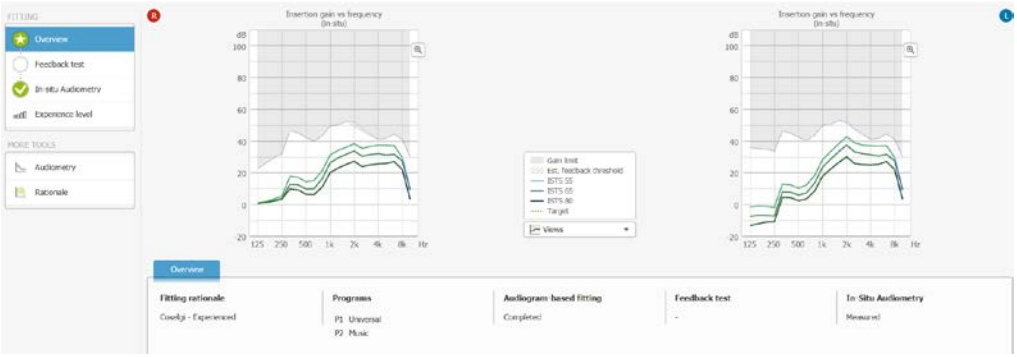
# フィッティング

## はじめに

このクイックガイドでは、「フィッティング」（初期設定）画面について説明します。

「フィッティング」画面では、左側のナビゲーションバーからフィードバックテスト、装用聴力検査、体験レベル、聴力測定のツール、理論、フィッティングウィザードを選択できます。

## フィッティング概要




「フィッティング概要」ウィンドウは「フィッティング」画面で最初に表示され、フィッティングステータスの概要を表示します。ここでは、オージオグラムに基づいたフィッティングだけで十分ですが、C-tune ではフェードバックテストや装用聴力検査などの装用測定でより正確にフィッティングすることを推奨しています。

このウィンドウで様々なグラフ表示や、選択した表示の個別設定を選択できます。グラフ表示の間にある「*表示*」ドロップダウンリストを選択します。複数の機能がある一覧が開き、性能、出力、利得のリアルタイム表示やスペクトル表示、サウンドトラッカー設定を選択できます。

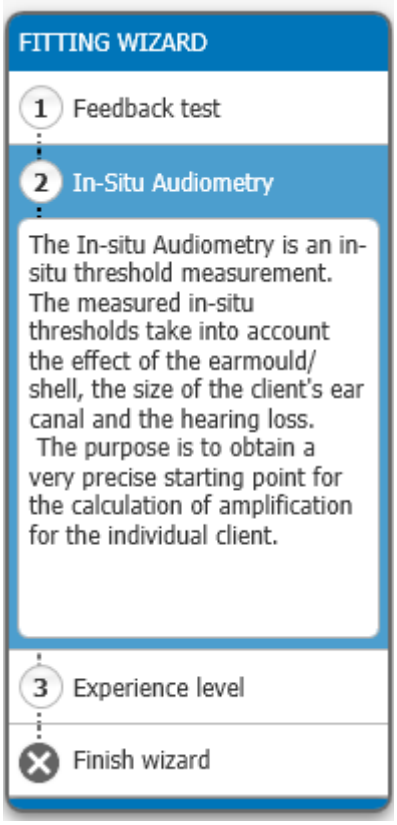
ウィンドウ中央の「フィッティングステータス」では、フィッティングに関する基本的な情報を確認できます。このセクションのレイアウトは、

選択した補聴器によって異なりますが、一般的にオージオグラムに基づいたフィッティングのステータスを把握でき、フィードバックテストや装用聴力検査を実施したかどうかを確認できます。

## フィッティングウィザード

Mojo を除いたすべての補聴器シリーズでは、「フィッティング」画面の左側のナビゲーションバーからフィッティングウィザードを開くことができます。フィッティングウィザードでは、フィードバックテスト、装用聴力検査、体験レベルの設定を順に行っていくことができます。これはできるだけ個人差を考慮した正確なフィッティングをすることで補聴器の効果を最大限に発揮してもらいたい、という Coselgi の考えに基づくものです。ウィザード中のすべての測定・設定を必ずしもしなければならないわけではなく、途中でウィザードを終了することもできます。

フィッティングウィザードは、1 番目のフィードバックテストから始まります。フィッティングウィザードを開くと、左側のナビゲーションバーが切り替わり、ウィザードの手順になります。終了して「*ウィザードの終了*」を選ぶと、すべての調整内容が保存され、「フィッティング概要」ウィンドウに戻ります。測定・設定したデータは更新されています。




この文書は、電子データで供給されています。印刷版をご希望の場合は、http://widex.pro/gps-startup-guide で無償で入手できます。配送には 7 営業日ほどかかります。また、文書は http://widex.pro/gps-startup-guideからもダウンロードできます。

Copyright © Coselgi.無断複写・転載を禁じます。

文書バージョン：4.0。発行日：2020 年 11 月